

（第２回）アスファルト合材の不正納入に関する有識者委員会  
議事概要

1. 日時 令和６年１１月２２日（金）１３：００～１５：００

2. 場所 中央合同庁舎２号館地下１階国土交通省第２会議室ＡＢ

3. 出席委員

小澤委員長、秋葉副委員長、伊藤委員、小幡委員、桑原委員、高橋委員、  
坪川委員、福手委員、山路委員、渡邊委員

4. 議事概要

1) 技術検討ワーキンググループ（WG）からの報告

修補等の基本方針（案）に関するWGでの議論結果を事務局より報告。

2) 修補等の基本方針（案）

WGでの議論を踏まえた修補等の基本方針（案）を事務局より説明。委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・事務局が提案した修補等の基本方針（案）については了解。

3) 再発防止策（案）

事案発生主な原因と背景、関係業界団体の見解も踏まえた再発防止策（案）を事務局より説明。委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・再発防止策（案）については概ね妥当である。
- ・義務付けまで求めない再発防止策について実効性を担保する取り組み（総合評価上での加点など）も必要ではないか。
- ・As 殻の需給バランスを調整する体制の検討にあたっては、地域差、会社内の工事部門と製造部門との関係といった視点も念頭に検討いただきたい。
- ・プラントへの指導という観点では事前審査制度の改善、活用も重要であると考え。
- ・長期耐久性の知見を高めるためにも、舗装の研究や技術開発を進める分野への投資も重要である。再生骨材の利用拡大は再発防止策と直接的に繋がるものではないが、重要な視点であるので記載の仕方については整理した方がよい。

4) 中間報告の構成（案）

これまでの議論を踏まえた委員会の中間報告の構成（案）を事務局より説明。

5) 今後の進め方

今後の検討の流れを事務局より説明。

以上